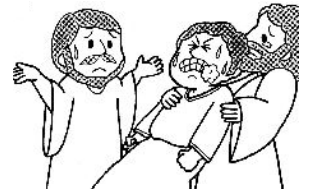


1、今日の^{ことば}み^か言葉^{おぼ}を書いて覚えましょう。

マルコ9・23

2、今日の^{せいしょ}聖書^{できごと}を読んで、下の出来事^{じゅんばん}に正しい順番^なを書きましょう（マルコ9・14～29）。

- ア) () お父さんはイエス様のお弟子たちの所^{ところ}に子どもをつれていったが、治せ^{なお}なかった。
- イ) () 子どもが小さい時からひどい悪霊^{あくれい}につかれて、とても困^{こま}っていたお父さんがいた。
- ウ) () それを見た律法学者^{りっぽうがくしゃ}たちが、「なんで治せないんだ！」と弟子たち^なと^{でし}言い合っていた。
- エ) () イエス様に叱^{しか}られて、お父さんは「不信仰^{ふしんこう}なわたしを助けてください！」と叫^{さけ}んだ。
- オ) () お父さんはイエス様を見つけて、「もしできれば、治^{なお}してください。」とたのんだ。
- カ) () イエス様が悪霊^{あくれい}に「出て行け！」と命令^{めいれい}すると、悪霊^{あくれい}が出て、子どもは治^{なお}った。
- キ) () イエス様は、『もし、できれば』？信^{しん}じるならできるのだ！とお父さんに言った。



3、子どもの病^{びょうき}気を治^{なお}したものは何でしょう？正しいもの2つに○をつけましょう。

- ① () イエス様の何でもできる全能^{ぜんのう}の力
- ② () 弟子^{でし}たちが昔^{むかし}、病^{びょうき}気を治^{なお}したことがある経^{けい}験^{けん}
- ③ () お父さんが自分の不信仰^{ふしんこう}な心をおわびし、イエス様を本当^{ほんとう}の神^{かみさま}様だと信^{しん}じた信^{しんこう}仰
- ④ () 律法学者^{りっぽうがくしゃ}たちのアドバイス

4、こんな時、神^{かみさま}様は助^{たす}けることができると思う？(できる…○、できない…×、びみょう…△)

- ① 「飼^かっている犬^{びょうき}が病^し気で死^{かみさま}にそう…神^な様、治^{たす}して！」・・・()
- ② 「発表^{はっぴょうかい}会^{げき}の劇^{ほんばん}の本番で、急^{きゅう}にセリフを忘^{わす}れてしまった！神^{かみさま}様、助^{たす}けて！」・・・()
- ③ 「なぜだかわからないけどクラス^{ともだち}の友^{かみさま}達^{たす}からいじめられる。神^{かみさま}様、助^{たす}けて！」・・・()

③

かみさま
神様、あなたの力を信じます。わたしの不信仰^{ふしんこう}な心をおゆるし
ください。いつも疑^{うたが}わ^{かみさま}ないで神^{しんらい}様を信^{しん}頼^{らい}できますように。
イエス様のお名前^{なまえ}によってお祈^{いの}りします。アーメン。



★神^{かみさま}様にできない
ことはありませ
ん。だから、信^{しん}
じて、どんなこと
でもお祈^{いの}りしよ
う。

1、今日の^{ことば}み^か言葉^{おぼ}を書いて覚えましょう。

マルコ 10・15

2、下の文を読んで、今日のお話とあっているものに○、ちがうものに×を書きましょう。

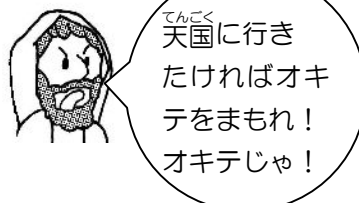
- 1) () ある人たちがイエス様^{さま}にお祈り^{いの}していただきたくて、おじいちゃんをつれてきた。
- 2) () 弟子^{でし}たちは「こんな^{ところ}所に子どもなんかつれてきちゃいかん！」とおいはらった。
- 3) () それを見てイエス様^{さま}は「そうだ、そうだ、子どもなんか来ちゃダメだ！」と言った。
- 4) () イエス様^{さま}は「子どもたちをとめてはいけません!!」と弟子^{でし}たちを厳しく叱^{きび}った。
- 5) () イエス様^{さま}は「天国^{てんごく}は子どものように神様^{かみさま}を信^{しん}じる人たちのものです」と言った。
- 6) () イエス様^{さま}は「だれでも、大人^{おとな}のようにならないと天国^{てんごく}には入れません」と言った。
- 7) () イエス様^{さま}は子どもたちを抱^だきかかえて、頭^{あたま}に手をおいて祝^{しゅく}福^{ふく}のお祈り^{いの}をされた。

3、幼^{おさ}な子^このような人とはどういう人でしょう？正しいものに○をつけましょう。

- ① () ほ乳^{にゅう}びんでミルクを飲^のむ人
- ② () 泣^なけばなんでも言うことを聞いてもらえと思っている人
- ③ () 「イエス様^{さま}を信^{しん}じたら天国^{てんごく}に行ける！」と疑^{うたが}わないで信^{しん}じる人

4、天国^{てんごく}に一番^{いちばん}近いのはどんな人でしょう？下のア)ーウ)から一つえらんでね。

- ア) () 弟子^{でし}たちのような人 イ) () 律法^{りっぽう}学者^{がくしゃ}たちのような人 ウ) () 幼^{おさ}な子^このような心の人



5、あなたはどんなタイプに近いですか？…()

- ア) 「天国^{てんごく}なんてあるわけじゃないじゃん！」
- イ) 「ぼくは教会^{きょうかい}に行ってるから天国^{てんごく}行ける！ あいつは悪いから、絶対^{ぜったい}天国^{てんごく}に行けない！」
- ウ) 「イエス様^{さま}、どうぞ、ぼくの罪^{つみ}をゆるして、ぼくも天国^{てんごく}に入れてください。」



かみさま
神様、イエス様^{さま}を信^{しん}じるだけで天国^{てんごく}に入れて
くださることを感謝^{かんしゃ}します。
イエス様^{さま}のお名前^{なまえ}によってお祈り^{いの}します。アーメン。



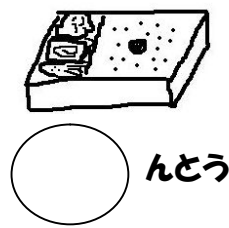
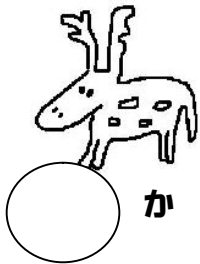
★神様^{かみさま}は、いばって
いる人ではなく、
幼^{おさ}な子^このように
かみさま
神様^{かみさま}にたよる人を
しゅく^{しゅく}ふく^{ふく}
祝^{しゅく}福^{ふく}されるのです。

1、今日の^{ことば}み^か言^{おほ}葉を書^{おほ}いて覚^{おほ}えましょう。

マルコ 10・44

2、イエス様は弟子^{さま}たち^{でし}に、一番^{いちばん}になりたいなら何^{なに}になりなさいと言^いわれましたか？

☆下の絵のさいしょの文字をつなげましょう。



3、イエス様が願^{さま}う「偉^{ねが}い人^{えら}」とはどんな心^{こころ}の人^{ひと}でしょう？ ○をつけましょう。

ア)()

ようし！
みんなを
こき使って
やるぞ！

イ)()

みんな、ワタ
シを見て！も
っとほめてい
いわヨ！

ウ)()

だれもトイレ
そうじしない
な。じゃ、ボ
クがしよう。

エ)()

オレ様^{さま}の言^{こと}
うことを聞^きか
ないと、あとが
コワイぞ！

オ)()

オレよりも
めだつヤツは
ゆるせん！

4、あなたの「しもべ」度^どはどのくらい？ 質^{しつもん}問の答^{こた}を右^{みぎ}から選^{えら}び、合^{ごうけい}計^{てん}点^{けいさん}を計算^{けいさん}しましょう。

1) 「みんなにそんけいされたい」といつも思 ^{おも} っている。	そのとおり(1点)・すこしあてはまる(3点)・そうでもない(5点)
2) だれかがほめられるとイヤな気持ちになる。	そのとおり(1点)・すこしあてはまる(3点)・そうでもない(5点)
3) 順 ^{じゆんばん} 番 ^{ばん} にならぶ時 ^{とき} 、後 ^{のち} ろになるとむしように腹 ^{はら} が立 ^た つ。	そのとおり(1点)・すこしあてはまる(3点)・そうでもない(5点)
4) みんなのいやがる仕 ^し 事 ^{ごと} が自 ^{おのれ} 分 ^{ぶん} に当 ^{あた} るとかなしい。	そのとおり(1点)・すこしあてはまる(3点)・そうでもない(5点)
5) 人 ^{ひと} にバカにされたり、かっこ悪 ^{わる} いこと ^{こと} は絶 ^{ぜつ} 対 ^{たい} イヤ！	そのとおり(1点)・すこしあてはまる(3点)・そうでもない(5点)
6) 誰 ^{だれ} かに何 ^{なに} かして、「ありがとう」と言 ^い われな ^な いとイヤ。	そのとおり(1点)・すこしあてはまる(3点)・そうでもない(5点)

(☆5点…しもべにはまだ遠い ☆6～25点…しもべ度 中 ☆26～30点…しもべ度 高(かなり「しもべ」！))

☆高^{こうまん}慢^{まん}な私^{わたし}を救^{すく}うため、イエス様^{さま}はしもべとして十^{じゅう}字^じ架^かにかか^かって命^{いのち}をさ^さげ^さげ^さて^さだ^ださ^さった^たので^です。



神^{かみ}様^{さま}、しもべになれない高^{こうまん}慢^{まん}な心^{こころ}をおゆるしく^くだ^ださい。

イエス様^{さま}のよう^{よう}に人^{ひと}に仕^{つか}えるしもべとな^なら^らせ^せて^てく^くだ^ださい。

イエス様^{さま}のお名^な前^{まえ}によ^よってお祈^{いの}りし^しま^ます。ア^あー^ーメ^ーン。

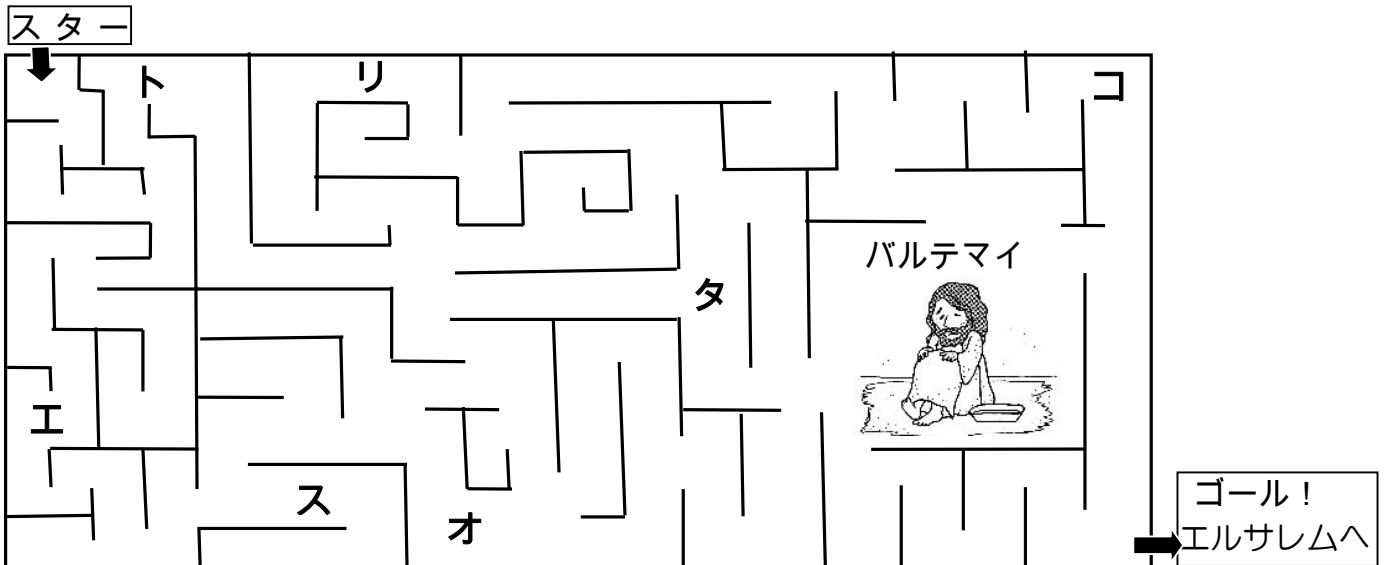


★イエス様^{さま}にならう
人^{ひと}は、人^{ひと}の前^{まえ}で
いば^いる人^{ひと}で^でな^なく、
人^{ひと}に仕^{つか}える人^{ひと}に^に変^かえ^え
ら^られる^るので^です。

1、今日の^{ことば}み^か言葉^{おぼ}を書いて覚えましょう。

マルコ 10・52

2、イエス様^{さま}が^{とお}通った道をたどりましょう。☆「エ」「リ」「コ」「バルテマイ」を通してネ！



3、次の文を読んで正しいものに○をつけましょう。

ア) 周りの人がバルテマイがイエス様に^{まわ}叫ぶのを止めた時、バルテマイはどうしたでしょう？

- ① () 「なんだよ、なんだよ」といじけた。
- ② () もっともっと大きな声で^{さけ}叫んだ。
- ③ () まわりの人をふりとばして、前に近づいて行った。

イ) 「目が見えるようになりたいです」と言ったバルテマイにイエス様は何と言いましたか？

- ① () 「行きなさい。あなたの^{しんこう}信仰があなたを^{すく}救った」と言って、バルテマイの目^{ひら}を開いた。
- ② () 「さあ、あきらめてもう一度、物乞いになりなさい」と言って、バルテマイを^{かえ}帰した。
- ③ () 「わたしに^{うで}腕ずもうで^か勝ったら、^{ねが}願いを聞いてあげてもいいよ」と^{うで}腕ずもうをした。

4、あなたの心にバルテマイのような^{さけ}叫びはありませんか。イエス様^{さま}に何^{ねが}を願いますか？



わたしに何をしてほしいのか

先生、

です！



かみさま
神様、わたしをあわれんでください。あなたを^{しん}信じます。
イエス様のお名前によってお祈りします。アーメン。

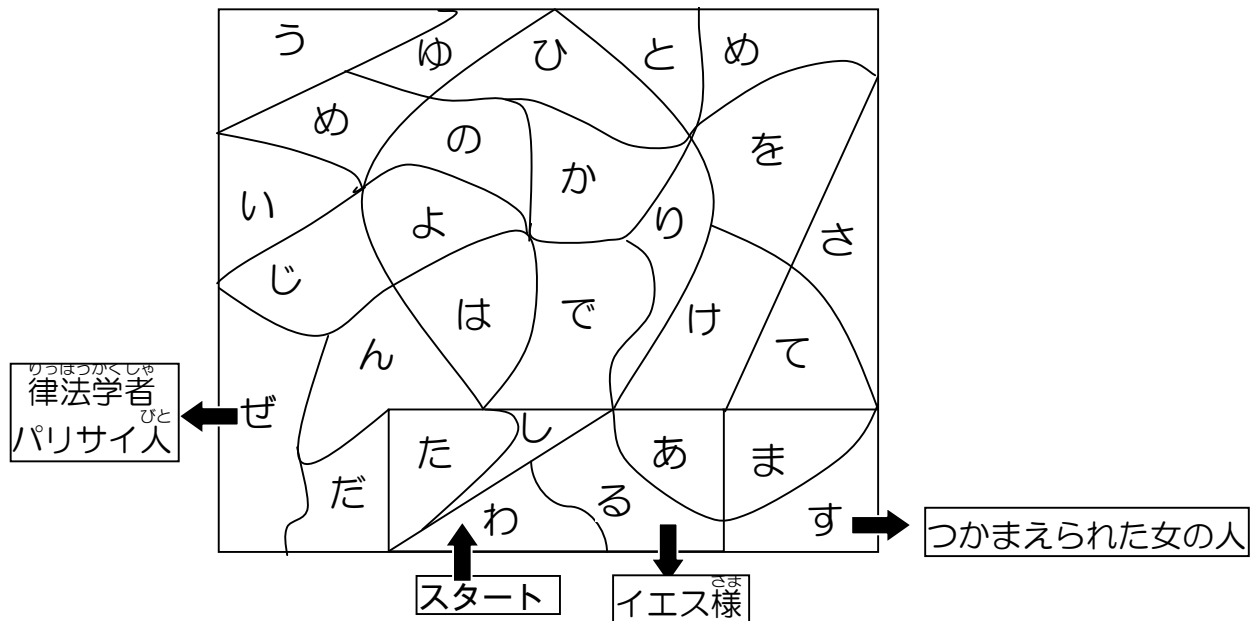
★イエス様^{さま}はあなたの心^{こころ}の叫び^{さけ}を知っておられます。あなたの正直^{しょうじき}な気持ちを^{さけ}叫ぼう！



1、今日の^{ことば}み^か言^{おほ}言葉を書いて覚えましょう。

ヨハネ8・12

2、「世の光」とはだれのことでしょう？「わたしはよのひかりである」に色をぬろう。



3、神様の光の中にいるのはだれでしょう？正しいものに○をつけましょう。

ア) () 「自分は正しい」と思っていた^{りっぼう}律^{がくしゃ}法^{ひと}学者^{ひと}・パリサイ人^{たち}

イ) () 自分の^{つみ}罪^にがわかってイエス様の^{さま}前から逃げた人^{たち}

ウ) () ^{つみ}罪^がゆるされた女の人

エ) () 「わたしは^よ世の光である」と言われるイエス様^{さま}

4、光の中の生活だと思うものはア)に、闇の中の生活だと思うものはイ)に入れましょう。

ア)光の生活	イ)やみの生活
(), ()	(), (), ()

- ①「だれも見えていないね、しめしめ（ニヤリ）」 ②「神様、今日もみことばによってお守りください。」
- ③「あー、またやっちゃった！ 神様、どうぞおゆるしてください。」
- ④「あ！あの子ずるーい！よーし、ぼくだってまねしてやる！」
- ⑤「♪ぼーくはマジメ人間、ゴーゴーゴー！ 神様なんかに、たよらなくてもやって行けるぜ！ハイッ！」

③ かみさま
神様、みことばの光でわたしの心をてらしてください。

イエス様の^{さま}お^{なまえ}名前^{いの}によってお祈りします。アーメン。

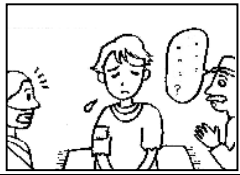




★私たちはしっぱいしやすいね。だから、みことばにたよって光の中を歩ませていただこう！

1、今日の^{ことば}み^か言葉を^{おぼ}書いて覚えましょう。

ヨハネ9・3

2、今日のお話を思い出して[]の中から正しいほうに○をつけましょう。

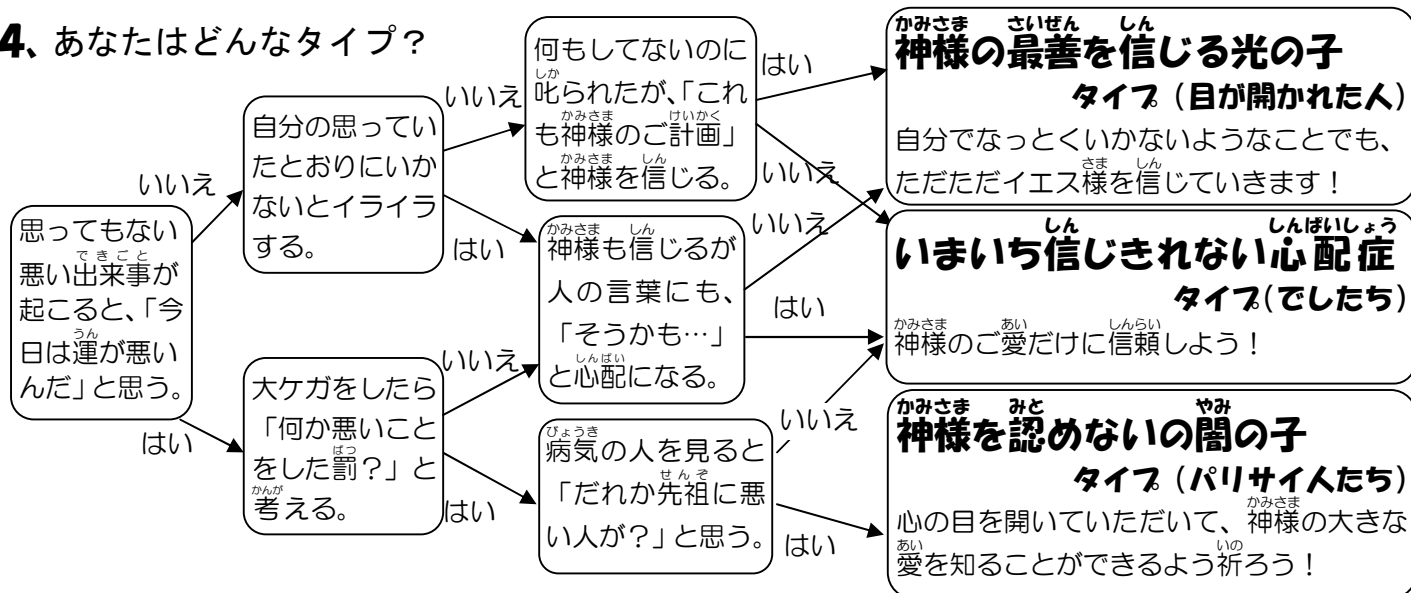
① 	イエス様はある道ばたで生まれつき ^{あじゅう} 「足の不自由な／目の見えない」人が座っているのを見ました。	② 	弟子たちはその人を見て、こうなったのは「 ^{だれが} ／ ^{わたくし} たちが ^{つみ} 罪を犯したためですか？」と聞きました。
③ 	イエス様は弟子たちに「ただ神の ^{みわざ} ／ ^{みわざ} 」が彼の ^{かみ} 上にあられるためである」と言いました。	④ 	イエス様に言われたとおり、 ^{アカアム} ／ ^{シロアム} の池で目の泥を洗うと、その人の目が見えるようになりました。

3、弟子たちとイエス様の目の見えない人のイメージはどんなだったでしょう？

ア) 弟子たち		イ) イエス様
()、()、()		()、()、()

① 呪い ② 神様の愛 ③ 神様のご計画 ④ 神様からのばつ ⑤ 先祖の因縁 ⑥ 神様の最善

4、あなたはどんなタイプ？



5、あなたは今まで「神様はどうしてこんな悪いことを？」と思ったことがありますか？

1) (ある ・ ない)

2) そのことにも何か神様の計画があることを信じますか？ (信じる ・ 信じない)

③ 神様、すべての事に神様のご計画があることを信じます。
イエス様のお名前によってお祈りします。アーメン。



★神様はあなたにとってむだな事を一つもされません。神様の愛を信じましょう。

1, 今日のみことばを書きましょう。

ヨハネ 10 ・ 11

2, 聖書を読んで、あてはまるものに○をつけましょう。

①イエス様は、[ア：羊 イ：オオカミ ウ：羊飼ひ]です。

②羊は、[ア：イエス様 イ：私 ウ：神様]です。

③羊飼ひは、羊の[ア：名前 イ：ニックネーム]をよびます。

④羊は羊飼ひの、[ア：顔 イ：体 ウ：声]を知っています。

⑤イエス様は、[ア：玄関 イ：門 ウ：かべ]です。

⑥イエス様より前に来た人は、[ア：友達・仲間 イ：盗人・盗賊]です。

⑦イエス様を通して来る人は、[ア：賢くなる イ：大きくなる ウ：救われる]。



3, イエス様はどんなお方ですか。□から選んで()に書いてください。

①羊飼ひであるイエス様は、羊である私たちを()。

②イエス様からはなれた私たちは、()です。しかし、イエス様は、私たちの()をよんで、さがしてくださいます。

③イエス様は、私の()羊飼ひです。

悪い 家族 名 良い 見捨てる 迷子 つきはなす 守る

4, イエス様は、あなたに何をしてくださいましたか？○の中に言葉を入れましょう。

イエス様は、私のために、○○○○○で、

○○○を捨ててくださいました。



★★お祈り★★

天のお父さま。

イエス様の十字架を感謝します。イエス様によって私に命が与えられました。

イエス様からはなれることのないようにみちびいてください。

イエス様のみ名によってお祈りします。

アーメン

1, 今日のみことばを書きましょう。

ヨハネ 11 ・ 40

2, 聖書を読んで、() に言葉を入れましょう

① ラザロ

② イエス様

③ マリヤ



ラザロは、墓の中に入って、
() もたっていた。

私は() であり、
() である。
私を() 者は、
死ぬことはない。

イエス様がおられたら
ラザロは() 。

3, あなたは、思いがけないことがおこったらどうしますか？

① どちらか、() に○をつけましょう。

神様を信じて期待する ()

() あきらめる



② □ に当てはまる言葉をいれましょう。

私たちは、 なら、神の を見ることが出来ます。

4, □ から、あてはまるものをえらんで書きましょう。

イエス様が私たちに願うこと、また、私たちが絶望しないでいられる方法は、
私たちが、イエス様を信じる () を持つことです。

命 愛 信仰 希望 死 永遠 喜び 悲しみ

☆☆お祈り☆☆

天のお父さま。

私たちが、神様のご計画を信じて期待することのできる信仰を与えて下さい。

イエス様のみ名によってお祈りします。

アーメン

1 , 今日のみことばを書きましょう。

イザヤ 9 ・ 6

2 , からえらんで、() にあてはまる言葉を書きましょう。(イザヤ 9 : 2 , 3)

イエス・キリストの誕生は、

預言者() によって預言されていた。

イエス様の誕生は、() の中に与えられる、

大いなる() である。

イエス様の誕生は、全人類に、

() と () を与える。



不安 喜び エレミヤ イザヤ 太陽 光 悲しみ 夜 闇 楽しみ

3 , 預言された救い主はどんなお方でしょうか。 から記号を選んでください。(いくつでも)

()

ア、暗く汚れた心に平和を与えてくださる

イ、不安を大きくする

ウ、人間にはできない力ある働きをする

エ、ただの普通の人間

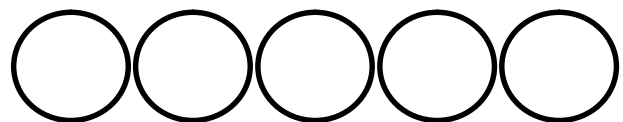
オ、悪いことをしていると怒る

カ、困った時、迷った時に助けてくださる

キ、遠いはなれたところにおられる

ク、父親のように愛して、守ってくださる

4 , ○ にあてはまる言葉を入れて下さい。



神様は、私を罪の滅びから救うために、

であるイエス・キリストを送って下さいました。

あなたにとってイエス様はどんなお方ですか。

お祈り

天のお父さま。

私のために救い主イエス様を送って下さり感謝します。闇から光に入った私達のうちに
喜びと平和を与えて下さい。イエス様のみ名によってお祈ります。 アーメン

1, 今日のみことばを書きましょう。

ルカ 1 ・ 1 3

2, 聖書を読んで、()にあてはまる言葉を入れましょう。

- ①イスラエルに、祭司(^{さいし})と、その妻()がいた。
- ②天使()が彼らに伝えたことは、妻が()を生み、
その名を()と名付けるようにとのお告げでした。
- ③神様の言葉が信じられなかった彼は、()がきけなくなりました。
- ④神様の言葉が実現(^{じつげん})したとき、神様を()しました。

3, あなたは、想定外(^{そうていがい})の思いがけないことがおこった時に、どうしますか。□の中から、いくつでもえらんでください。

()

- | | |
|-----------------|-----------------|
| ア、神様に文句を言う | オ、祈りはきかれると信じて待つ |
| イ、神様の計画として受け入れる | カ、不安になる |
| ウ、何も思わない | キ、迷ってだれかに相談する |
| エ、おどろいて何もできない | ク、神様を求める |

4, 神様はどんなお方でしょうか。あなたは神様にどう従いますか？

- ①神様は、私に[ア：素晴らしいこと イ：つらいこと]をしてくださる。
- ②神様は、私の[ア：願いごと イ：欲 ウ：祈り]を聞いてくださる。
- ③大切なことは、神様の言葉を素直に
[ア：つっぱねる イ：信じる ウ：無視する]ことである。

☆☆お祈り☆☆

天のお父さま。

私の思いをこえて、神様の素晴らしいみわざがなされると信じます。

神様の御心を素直にうけいれる信仰を与えてください。

イエス様のみ名によってお祈りします。

アーメン



1 , 今日のみことばを書きましょう。

ルカ 1 ・ 3 8

2 , マリヤの身におこった順番に並べてみましょう。



ア、 天使の言葉に胸騒ぎがしてとまどう。

イ、 夫もいないのに、そんなことがおこるわけがないと言う。

ウ、 マリヤの生む男の子は、偉大な人、いと高き方の子、神の子と呼ばれる。

エ、 天使ガブリエルがマリヤのもとにおとずれる。

オ、 マリヤは、お言葉どおり、この身になるようにと受け入れる。

カ、 身ごもって男の子を生み、イエスと名付けるように告げられる。

キ、 神様には、できないことは何もない。



(

)

3 , マリヤはどのような信仰を持って、神様の言葉に従ったでしょうか？
の中から選びましょう。

(

)

信じられない

神様に従うことが大切

恐れて決断できない

勝手になればいい

神様を信頼してまかせる

先のことを恐れない

人の目を気にする

価値のない自分を

神様が選んでくれた

4 , あなたは、神様の言葉にどのように従いますか。
の中に自由に書いてみましょう。

お祈り

天のお父さま。

私のような小さな者を選んでくださりありがとうございます。神様の言葉に恐れずに従うことができるように、信仰を強くしてください。

イエス様のみ名によってお祈りします。

アーメン

1, 今日のみことばを書きましょう。

ルカ 2 ・ 7

2, 次の質問に答えましょう。

- ①皇帝アウグスト(アウグストゥス)から出た命令は何ですか？ ()
- ②ヨセフとマリヤが向かった町はどこですか？ ()
- ③マリヤは、どこで男の子を生みましたか？ ()
- ④生まれた男の子が寝かされた所は何ですか？ ()

3, 神のみ子イエス様がうすよごれたかちく小屋で誕生されたのはなぜですか？
あてはまるものを選びましょう。

()

- | | |
|-----------------|-----------------|
| ア、多くの人にあがめられるため | オ、神様の計画 |
| イ、立派だと思われるため | カ、神の子らしいから |
| ウ、全ての人を救うため | キ、どんな人でも受け入れるため |
| エ、じゃまだったから | ク、ほめられるため |

4, あなたはイエス様を迎え入れる場所を、心に用意していますか。
あなたの今の心の状態を考えて、□に書いてみましょう。



☆☆お祈り☆☆

天のお父さま。

イエス様の誕生を心から喜び、感謝いたします。

私の心に、今イエス様を迎え入れる場所をつくります。私の心の中に住んでください。

イエス様のみ名によってお祈りします。

アーメン

1, 今日のみことばを書きましょう。

ルカ 2 ・ 1 1

2, あてはまるものをえらんで○をつけましょう。

① 羊飼いたちが、羊の番をしていると、[ア：おおかみ イ：天使 ウ：^{とうぞく}盗賊]
が現れる。

②天使のお告げ

今日、[ア：エルサレム イ：ユダヤ ウ：ダビデ]の町に、

[ア：救い主 イ：助け主 ウ：^{なぐさめぬし}慰め主]がお生まれになった。

[ア：ゆりかご イ：かいばおけ ウ：ベッド]に寝かされているのを見る。

③羊飼いたちは、救い主をさがしあてて、自分の見たことを

[ア：人々にかくした イ：こっそり伝えた ウ：人々に伝えた]。

④マリヤは。羊飼いたちのできごとを、

[ア：思いめぐらした イ：悩んだ ウ：忘れ去った]。



3, 羊飼いたちは、イエスさまの誕生を喜び伝えました。あなたは、イエス様の誕生の喜びをどのように現しますか？□から選んでください。(いくつでも)



ア、感謝の祈りをささげる
イ、友達に伝える
ウ、何もしない
エ、さんびする
オ、だまって喜ぶ
カ、その他（□に自分の言葉で書いてください）

4, あなたの、この一年の神様への感謝を（ ）に書きましょう。

（

）



☆☆お祈り☆☆

天のお父さま。

イエス様の誕生を喜び、恵みを伝える者と変えてください。この一年の恵みに心から感謝します。イエス様のみ名によってお祈りします。

アーメン

2011年度 牧羊者 第Ⅲ巻

ワークC解説 10~12月

(10/2 ~ 11/6 田代美、11/13 ~ 12/25 小菅)

10/2

- 第1問 暗唱聖句を書き入れて、覚えましょう。
- 第2問 父親、弟子たち、律法学者、イエス様という登場人物に着目して、ストーリーを追っていきましょう。
解答 ア) 2、イ) 1、ウ) 3、エ) 6、オ) 4、カ) 7、キ) 5
- 第3問 イエス様の奇跡の要因にはイエス様の力と、人間の側の信仰が必要です。
解答 ①、③
- 第4問 実際の生活の中で、祈りながらも疑う時が多いです。今日の父親のように、「信じます、不信仰な私をお救いください」と叫びつつ、信仰に立たせていただきたい。
解答 自由に

10/9

- 第1問 暗唱聖句を書き入れて、覚えましょう。
- 第2問 イエス様、弟子たち、子どもを連れて来た人たちという登場人物に着目して、ストーリーを追っていきましょう。
解答 1) ×、2) ○、3) ×、4) ○、5) ○、6) ×、7) ○
- 第3問 イエス様が言われた「幼な子のように…」の意味を考えよう。
解答 ③
- 第4問 弟子たち等と比較して「幼な子」の特徴を考えましょう。例えば、謙遜、単純、信頼…など。
解答 ウ
- 第5問 教会に来ている子どもの中でも、どこかで弟子たちのような「自分は天国に近い」という高慢の罪があるかもしれません。神様により頼む以外に救いはないことを確認し、自分の義でなく、神様にまったく信頼する幼子の信仰を忘れないようにすすめたいです。
解答 自由に

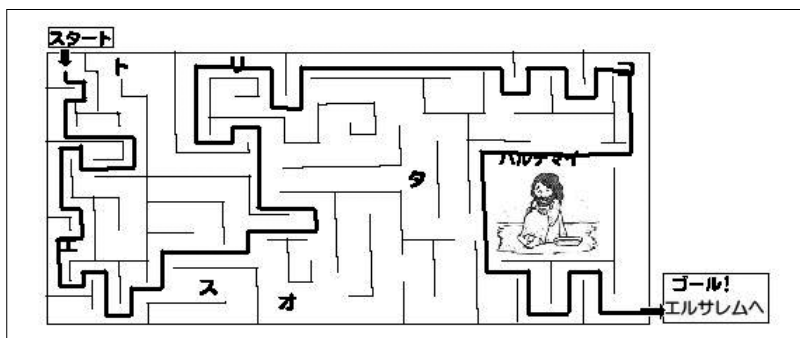
10/16

- 第1問 暗唱聖句を書き入れて、覚えましょう。
- 第2問 今日のテキストのキーワードです。
解答 「しもべ」
- 第3問 人の思い描く「偉い人」と、イエス様の言われる「偉い人」を比較しましょう。
解答 ウ
- 第4問 自分がいかにしもべ像から遠いか、を知ることができたら幸いです。
この高慢な罪から私を救うためにこそ、主イエスの十字架があったことを覚えましょう。
解答 自由に

10/23

●第1問 暗唱聖句を書き入れて、覚えましょう。

●第2問 解答



●第3問 バルテマイの信仰とそれに応えられたイエス様の御業に着目しましょう。

解答 ア) ②、イ) ①

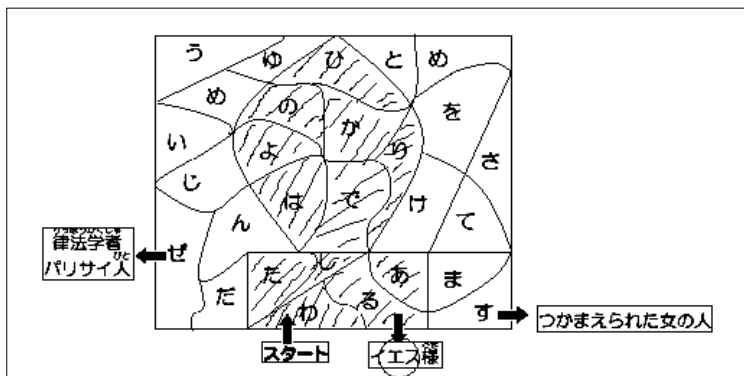
●第4問 バルテマイのようにイエス様がわたしの近くを通り、しかもこんなチャンスは二度とない、とするならば、わたしだったら何を願うでしょう。誰にも言えない心の奥にある願いに気づき、その願いを神さまは実現することができると信じる事ができるなら幸いです。

解答 自由に

10/30

●第1問 暗唱聖句を書き入れて、覚えましょう。

●第2問 解答 下図 イエス様



・「わたしはよのゆうめいじんだぜ」と進むと → 「律法学者・パリサイ人」

・「わたしはよのひとのめをさけてます」と進むと → 「つかまえられた女の人」

●第3問 「この人は罪人」と他人を裁いていた律法学者たちや、自分の罪を知って主イエスから遠ざかっていった人々が、実はやみの中にとどまっていた人々であったことに着目しましょう。

解答 ウ)、エ)

●第4問 光であるイエス様の言葉である聖書に照らされる生活が光の生活です。そこには健全な悔い改めと御言葉に対する信頼があるでしょう。自分が正しい人間だと思ってしまうと、やみの中のような生活にもどってしまいます。

光の生活には自由と平安と喜びがあります。

解答 ア) … ②、③ イ) ①、④、⑤

11/6

- 第1問 暗唱聖句を書き入れて、覚えましょう。
- 第2問 今日のお話の流れを追いましょう。
解答 ①「目の見えない」 ②「だれが」 ③「みわざ」 ④「シロアム」
- 第3問 弟子たちとイエス様の視点の違いを考えましょう。それは、ここの聖書箇所の中に書かれてあったように、霊的に目の見える状態、昼の状態、または、霊的に盲目な状態、夜の状態における視点の違いであることに着目しましょう。
解答 ア) …①、④、⑤ イ) …②、③、⑥
- 第4問 この奇跡を通して、光に従う子どもになることをイエス様は求めて語っておられます。様々な出来事に対する自分の理解が、神様の視点に近いか、その逆か、を知ることができたら幸いです。
解答 自由に
- 第5問 神様を疑いたくなるような問題が起こった時、神様の最善を信じる者になりたいです。
解答 自由に

11/13

- 第1問 暗唱聖句
- 第2問 ①ウ ②イ ③ア ④ウ ⑤イ ⑥イ ⑦ウ
御言葉の内容を把握します。
- 第3問 ①守る ②迷子 名 ③良い
イエス様がどのようなお方を学びます。
- 第4問 じゅうじか いのち
自分にとってイエス様がどのようなお方であるかを知る。自分の救い主としてイエス様から離れない信仰を持つ。

11/20

- 第1問 暗唱聖句
- 第2問 ①四日間 ②よみがえり（復活） いのち 信じる ③死ななかった
イエス様の言葉の意味と力を知り、素直に信じることを学ぶ。
- 第3問 ①自分の思った方に○をつける ②信じる 栄光
自分の現実において神様を信じる者は栄光が見られることを確認する。
- 第4問 信仰
信仰を持って歩むことを学ぶ

11/27

- 第1問 暗唱聖句
- 第2問 ①イザヤ ②闇 光 ③喜び 楽しみ
イザヤの預言を学ぶ
- 第3問 ア、ウ、カ、ク
イエス・キリストがどのように預言されているかを知る。
- 第4問 ①すくいぬし ②自由に書く
イエス・キリストを自分の救い主として待ち望む。

12/4

第1問 暗唱聖句

第2問 ①ザカリヤ エリサベツ ②ガブリエル 男の子 ヨハネ ③ロ ④さんび
ザカリヤ、エリサベツに起こった事を聖書から学ぶ。

第3問 イ、オ、ク、
自分の正直な気持ちとして選ぶ。しかし、神様に頼ること、従うこと、信じることを学べるように導く。

第4問 ①ア ②ウ ③イ
神様の言葉を信じて、期待すること、学ぶ。

12/11

第1問 暗唱聖句

第2問 エ → ア → ウ → カ → イ → キ → オ
マリヤの経験を知ること、神に従うことを学ぶ

第3問 ② ⑤ ⑥ ⑧
マリヤがどのような信仰を持って神に従ったかを学ぶ

第4問 自由を書く
神様に従うということを自分への導きだと知って、具体的にどう従うかを考える。
例えとして先生ならば…という具体的な証や指導をすることで、考えやすくなるようにすると良い。

12/18

第1問 暗唱聖句

第2問 ①人口調査 ②ユダヤのベツレヘム ③かちくごや ④かいばおけ
クリスマスの物語を聖書から読み取る。

第3問 ウ、オ、キ
神の御子イエス・キリストがなぜ誕生されたのかを学んで、自分の信仰に結びつける。

第4問 自由を書く
自分の状態や心の在り方を見つめて、心の中にイエス様を迎え入れる。心にイエス様を迎え入れることを決心できるように導く。

12/25

第1問 暗唱聖句

第2問 ①イ ②ウ、ア、イ ③ウ ④ア
羊飼いの経験を聖書から学ぶ

第3問 好きなものを選ぶ、その他の時には自分の言葉で書く
イエス・キリストを伝える喜びを持つ

第4問 自由を書く。
クリスマスの感謝と共に、一年の感謝をする。